令和２年度事業報告

公益財団法人　岩手県南技術研究センター

令和2年度　公益財団法人岩手県南技術研究センター事業報告

令和3年3月31日 時点

事　業　名	内　　容
1.研究開発事業	
(1)技術相談(窓口随時受入)	○ 技術相談を常時受入れ、当センター及び一関高専教員等の協力を得ながら対応を行った。 また、当センターで対応が難しい案件については、他の公設の試験機関等を紹介する等の対応を行った。
(2)試験・分析受託事業	○ 企業等に分析機器を利用開放したほか、企業等の依頼により試験・分析受託事業に取り組んだ。 また、当センターの機器で対応困難な分野は、一関高専や公設の試験研究機関等を紹介等の対応を行った。 R2年度試験分析機器利用件数　761件　(H29:1,005件、H30:1,089件、R元:904件) R2年度試験・分析件数（依頼分析）　221件　(H29:　138件、H30:　184件、R元: 221件) 計　982件　(H29:1,143件、H30:1,273件、R元:1,125件)
(3)共同・受託研究開発事業	○ 企業等による新製品・新技術等の研究開発を支援するため、共同研究及び企業ニーズと研究シーズのマッチングコーディネートを行った。 ○ 【共同研究】＊継続中 ・令和元年度補正ものづくり商業サービス生産性向上促進補助金_ビジネスモデル構築型採択事業 テーマ：「ウルトラファインバブルによる中東北の地域活性化プログラムの構築」 を開始し、32社が参加している。事業期間は令和２年９月14日～令和３年７月14日迄。 導入機器　・ＵＦＢ発生ユニット ・バブル濃度ナノ粒子測定装置 ・栄養成分分析装置 ・高倍率デジタル実体顕微鏡 導入機器利用件数　114件 ・香り漂う街づくりプロジェクト　～クロモジ（黒文字）で商品開発～　を推進し、地域企業４社開発支援を行っている。
(4)貸研究室整備・活用	○ 「一関市研究開発プラザ」の指定管理者として、管理運営を行った。 ・指定管理期間：令和2年4月1日～令和５年3月31日 ・研究室Ａ～Ｉ　9室 ・令和３年3月の利用状況、入居者 ５企業、1研究室により8室利用。１室空き有。 Ａ：セルスペクト株式会社　Ｂ：農商工連携研究室 Ｃ：セルスペクト株式会社　Ｄ：株式会社ブレインアーツ Ｅ：開発管理技術研究所　Ｆ：空き Ｇ：メタロジェニクス株式会社　Ｈ：徳用精密株式会社 Ｉ：メタロジェニクス株式会社
(5)企業訪問・研究ニーズの把握・情報提供	○ 企業の現状・課題、研究ニーズの把握や研究シーズの情報提供等のため、企業等への訪問を行った。

事　業　名	内　　容
2.ものづくり人材育成事業	
(1)ものづくり人材育成事業	○ 一関市ものづくり人材育成事業（一関市補助事業） 【分析系】 ①分析技術基礎講座　分析化学基礎コース 研修期間　令和２年６月４日　　受講者数４名 ・分析化学基礎、試料の前処理（講義） ②分析技術基礎講座　機器分析基礎コース 研修期間　令和２年６月５日　　受講者数４名 ・分析機器の概要(講義)、成分分析、異物分析（実習） ③機器分析講座　蛍光X線分析装置研修コース 研修期間　令和２年10月９日　受講者数２名 ・測定原理と分析方法（講義）、元素分析やマッピング分析（実習） ④機器分析講座　ＦＴ－ＩＲ研修コース 研修期間　令和２年10月16日　受講者数２名 ・測定原理と分析方法（講義）、微小、微量異物の同定（実習） ⑤機器分析講座　ＳＥＭ-ＥＤＸ研修コース 研修期間　令和２年10月23日　受講者数２名 ・測定原理と分析方法（講義）、表面観察と元素分析（実習） 【材料系】 ①金属材料講座　金属表面観察研修コース 研修期間　令和２年８月24日　受講者数５名 ・金属の結晶構造、金属の熱処理（講義） ・光学顕微鏡観察の基礎（実習） ②金属材料講座金属材料試験及び破面観察研修コース 研修期間　令和２年８月25日　受講者数５名 ・金属材料の強度、破面解析（講義） ・引張試験、硬度測定、破面観察（実習） 【CAD系】 ①3次元CAD基礎講座 研修期間　1回目　令和２年５月28日～5月29日　受講者数６名 2回目　令和２年10月１日～10月2日　受講者数８名 ・3DCADの概要、画面操作、スケッチ、ソリッドモデリング、ダイレクトモデリング、アセンブリ、図面、3Dプリンター ②3次元CAD実践講座　CAM研修コース 研修期間　令和２年11月19日　受講者３名 ・CAMのセットアップ、工具設定、切削条件設定、データの修正、ツールパス作成、加工検討、NCデータ作成、加工指示書の作成、3Dプリンター出力 ③3次元CAD実践講座　CAE研修コース 研修期間　令和２年11月20日　受講者３名 ・CAEの概要、線形静解析の一連の流れ（形状入力、材料設定、メッシュ設定、拘束条件、荷重設定、接触条件、解析結果の確認方法、3Dプリンター出力 ＊令和２年５月～令和３年２月までの10ケ月間、3Dプリンターを設置(レンタル)し、CAD講座受講者、市内企業等が利用した。 利用件数　　21件

事　業　名	内　　容
	○ 一関市ものづくり産業振興事業（一関市委託事業） 【技能・技術等資格取得支援事業】 ① QC検定３級取得支援講座　平日コース 研修期間　1回目　令和２年7月3日、7月10日、7月17日　受講者数12名 2回目　令和２年11月6日、11月13日、11月20日　受講者数7名 ② QC検定３級取得支援講座　土曜コース 研修期間　1回目　令和２年7月４日、7月11日、7月18日　受講者数５名 ③ 品質管理入門講座 研修期間　1回目　令和３年１月15日、１月22日、１月29日　受講者数7名 ④一関市での品質管理検定実施　新型コロナウィルス感染予防の為中止 検定日　令和２年9月６日 ⑤技能検定 機械加工 資格取得支援講座（普通旋盤、フライス盤、NC旋盤） 研修期間　令和2年5月23日、5月30日、6月13日、6月20日 新型コロナウィルス感染予防の為中止 ○ 岩手県生産性向上と開発力強化による新産業参入事業　高度技術研修 ①分析技術習得講座　表面分析と観察技術研修コース 研修期間　令和２年８月27日　受講者２名 ・オーダーメイド分析（実習） ②分析技術習得講座　微量、微小領域の異物の特定技術研修コース 研修期間　令和２年９月3日　受講者１名 ・オーダーメイド分析（実習） ③分析技術習得講座　走査型電子顕微鏡による表面観察及び元素分析研修コース 研修期間　令和２年11月27日　受講者４名 ・メーカ講師による先端分析（実習） ④分析技術習得講座　Ｘ線ＣＴによる内部非破壊分析研修コース 研修期間　令和３年１月21日～１月22日　新型コロナウィルス感染予防の為中止 ・メーカー講師による先端分析（実習）
(2)少年少女の科学の芽育成事業 キッズサイエンス2020	○ 次世代を担う子供達を対象に、創造力や自然探求心、科学する心を養うことを目的として開催し 開催日　：令和２年8月１日 開催場所：岩手県南技術研究センター テーマ　：ロボットプログラミングセミナー ～　ちょうかんたんプログラムで，ロボットを自由自在に走らせてみよう！～ 講師　　：一関工業高等専門学校　電気・電子系　嘱託教授　千葉　悦弥　氏 機械・知能系　教授　鈴木　明宏　氏 内容　　：マイコンを使った小学生向けのプログラミングキットにより、プログラミングを体験した。 参加者　：市内小学生　42名

事　業　名	内　　容
3.地域連携事業	
(1)産学官イブニング研究交流会	○ 連携強化とネットワーク構築を図るため、産学官イブニング研究交流会を開催した。 新型コロナ感染症予防のため、一関市事業との併催で計３回（参加者合計170名）開催した。 講演のみの実施とし、交流会は行わなかった。 ①７月15日(第222回)　講演　IoT技術と地域資源の融合によるスマートアグリ（IoT× 講師　株式会社八幡平スマートファーム 代表取締役社長　兒玉則浩　氏 参加者　76名 ②10月21日(第223回)　講演①　コロナ禍のリスク管理 講師①　開発管理技術研究所　須藤　直俊　氏 講演②　コロナ禍におけるＩＴの活用 講師②　富士ゼロックス岩手（株） ソリューション市場開発課長　川村直行　氏 参加者　46名 ③12月17日（第224回）講演　地域資源・地域技術で街づくり 講師　岩手県南技術研究センター　所長　小田嶋 次勝　氏 参加者　48名
(2)地域企業情報ガイダンス	○ 地域企業への理解を深め、学生等の職業選択への支援や若者の地元定着を促進するため、 第13回地域企業情報ガイダンスを企画したが、新型コロナ感染症予防のため、中止とした。
(3)企業情報交換会	○ 地域企業等による技術連携、技術・情報交流を図るため、第15回企業情報交換会を企画したが、 新型コロナ感染症予防のため中止とした。
(4)発明・特許等相談支援	○ 発明協会等の関係機関と連携を図るとともに、相談会の開催に係る支援を行った。 ・知財化に関する相談を受け入れ、発明協会と連携し対応にあたった。 ・岩手県知財総合支援窓口・知財総合支援アドバイザーによる出張相談会 「知的財産権無料相談会」 令和２年5月13日（コロナ感染予防の為中止）、９月９日、11月18日、令和３年３月３日 場所　岩手県南技術研究センター 主催　（一社）岩手県発明協会
(5)地域内発型産業の振興	○ 一関市ものづくり産業振興事業（一関市委託事業） 【農商工連携推進事業】 ①農商工連携セミナー (1回目)　来場者数　76名 令和２年7月15日　15：00～16：30　ベリーノホテル一関 ・講演　演題：IoT技術と地域資源の融合によるスマートアグリ（IoT×SDGs） 講師：株式会社八幡平スマートファーム　代表取締役社長　兒玉 則浩　氏 ②農商工連携セミナー(2回目)　来場者数　48名 令和２年12月17日　13：30～15：00　一関保健センター ・講演　演題：地域資源・地域技術で街づくり 講師：岩手県南技術研究センター　所長　小田嶋 次勝　氏 【先進地視察】 新型コロナ感染症予防のため中止 【成分分析・実証試験】 加工食品中の水溶性ビタミン類の分析 ベリー類加工商品中の全ポリフェノールの分析 肥料中の全窒素、全リン、全カリウムの分析 ニンニク中の硫化アリル、ビタミン類の分析 食用油中のミネラル分、脂肪酸類の分析 食用油中のリン酸脂質類の定性分析 ショウガ中のビタミン類、ショウガオール等の分析

事　業　名	内　　容
4.情報提供促進事業	
(1)県南技研だよりの発行	○ 広報紙である県南技研だよりを毎月１回発行し、当センターが実施する各種事業の情報のほか、行政や関係機関等が実施する各種事業を掲載し、周知を図った。
(2)ホームページ等の活用	○ ホームページを通じて当センターの概要、実施する各種事業や試験分析機器等の各種情報のほか、行政や関係機関等の各種情報を随時掲載し、広く情報発信を行った。
(3)利用ガイドの活用	○ 施設・機器の利用促進を図るため、概要を掲載した利用ガイドを配布した。また、岩手県生産性向上と設計開発力強化による新産業参入事業　関係機関運営会議等で紹介を行った。
(4)関係機関等との連携	○ 関係機関等と連携を密にし、情報交換及び情報収集を行った。 ・岩手県（地域経済牽引支援機関として） ・岩手県生産性向上と設計開発力強化による新産業参入事業　関係機関運営会議 ・北上川流域ものづくり推進ネットワーク ・北上川流域地域産業活性化協議会 ・南いわて食産業クラスター形成ネットワーク ・中東北ものづくり産業推進連絡会議 ・中東北専門人材確保支援事業関係機関等連絡会議 ・一関商工会議所 ・清庵の里 ・両磐インダストリアルプラザ ・KCみやぎ推進ネットワーク ・栗原市企業連絡協議会 ・一関高専 ・岩手大学（岩手ネットワークシステム） ・岩手県発明協会 ・北上オフィスプラザでのＱＣ検定開催準備支援等交流 ・いわて産業振興センター ・いわて加速器関連産業研究会 ・釜石大槌地域産業育成センター
5.財団運営の基盤強化	
(1)地域産業支援基金の管理・運用	○ 運営基盤を強化するため、地域産業支援基金の適切な管理と運用を行った。
(2)賛助会員募集	○ 賛助会員の募集を行った。 賛助会員：令和２年度　87社1個人 （H29年度87社1個人,H30年度86社1個人,Ｒ元年度83社１個人） 新規5社：株式会社鈴清食品、徳用精密株式会社、東里工業株式会社、株式会社資源開発ネイチャー、Meiji Seikaファルマ株式会社 脱会2社：株式会社東北ワンピース、株式会社モディー(株式会社村上商会との合弁)

事　業　名	内　　容
6.会議関係	
(1)理事会	○ 第30回理事会　令和２年5月28日 第１号議題　令和元年度事業報告及び計算書類等承認の件 第２号議題　定時評議員会招集についての承認の件 報告事項　代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告 ○ 第31回理事会（決議の省略）令和２年6月22日 第３号議題　第12回評議員会招集について承認の件 ○ 第32回理事会（決議の省略）令和２年６月26日 第４号議題　令和元年度事業報告等に係る行政庁提出書類承認　及び 行政庁指導等による一部訂正について理事長に一任することの承認の件 ○ 第33回理事会　(決議の省略)　令和2年9月28日 第５号議題　令和元年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上補助金採択に伴う 令和２年度補正予算書承認の件 第６号議題　令和元年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上補助事業に、 特定資産（定期貯金）５１,０００,０００円を一時的に使用すること についての承認の件 ○ 第34回理事会　令和3年3月16日 第７号議題　令和３年度事業計画書及び収支予算書等承認の件
(2)評議員会	○ 第11回評議員会（定時会）令和２年６月15日 報告第１号　令和元年度事業報告について 報告第２号　令和２年度事業計画及び収支予算について 第１号議題　令和元年度計算書類等承認の件 ○ 第12回評議員会（決議の省略）令和２年６月23日 第２号議題　評議員選任の件

令和２年度　収支報告

公益財団法人　岩手県南技術研究センター

令和２年度貸借対照表

令和3年3月31日現在

（単位：円）

	科目	当年度	前年度	増減
1	Ⅰ　資産の部			
2	１．流動資産			
3	現金預金	21,492,523	25,286,037	-3,793,514
4	未収金	5,853,776	1,504,540	4,349,236
5	貯蔵品	261,371	0	261,371
6	流動資産合計	27,607,670	26,790,577	817,093
7	２．固定資産			
8	（１）基本財産			
9	定期預金	30,000,000	30,000,000	0
10	基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
11	（２）特定資産			
12	建物	9,180,119	9,945,957	-765,838
13	定期預金	63,220,000	63,220,000	0
14	機械装置	24,102,392	7,399,876	16,702,516
15	什器備品	21,166,933	0	21,166,933
16	特定資産合計	117,669,444	80,565,833	37,103,611
17	（３）その他固定資産			
18	建物	3,613,290	3,919,526	-306,236
19	機械装置	21,856,690	22,075,416	-218,726
20	什器備品	33,487	96,652	-63,165
21	電話加入権	216,000	216,000	0
22	その他固定資産合計	25,719,467	26,307,594	-588,127
23	固定資産合計	173,388,911	136,873,427	36,515,484
24	資産合計	200,996,581	163,664,004	37,332,577
25	Ⅱ　負債の部			
26	１．流動負債			
27	未払金	632,466	543,427	89,039
28	未払法人税等	22,000	164,900	-142,900
29	未払消費税	281,600	387,500	-105,900
30	前受金	33,000	33,000	0
31	預り金	227,780	237,451	-9,671
32	流動負債合計	1,196,846	1,366,278	-169,432
33	２．固定負債			
34	退職給付引当金	21,499	21,499	0
35	固定負債合計	21,499	21,499	0
36	負債合計	1,218,345	1,387,777	-169,432
37	Ⅲ　正味財産の部			
38	１．指定正味財産			
39	機器購入補助金等	54,449,444	17,237,307	37,212,137
40	寄付金	93,220,000	93,220,000	0
41	指定正味財産合計	147,669,444	110,457,307	37,212,137
42	（うち基本財産への充当額）	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
43	（うち特定資産への充当額）	(117,669,444)	(80,457,307)	(37,212,137)
44	２．一般正味財産	52,108,792	51,818,920	289,872
45	（うち特定資産への充当額）	(0)	(108,526)	(-108,526)
46	正味財産合計	199,778,236	162,276,227	37,502,009
47	負債及び正味財産合計	200,996,581	163,664,004	37,332,577

令 成 2 年 度 貸 借 対 照 表 内 訳 表

令和3年3月31日現在

（単位：円）

	科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
1	Ⅰ　資産の部					
2	1．流動資産					
3	現金預金	6,515,578	3,827,630	11,149,315		21,492,523
4	未収金	5,853,776	0	0		5,853,776
5	貯蔵品	257,181	0	4,190		261,371
6	内部会計立替金	5,467,721	2,561,953	1,882,663	-9,912,337	0
7	流動資産合計	18,094,256	6,389,583	13,036,168	-9,912,337	27,607,670
8	2．固定資産					
9	（1）基本財産					
10	定期預金	30,000,000	0	0		30,000,000
11	基本財産合計	30,000,000	0	0		30,000,000
12	（2）特定資産					
13	建物	7,685,355	0	1,494,764		9,180,119
14	定期預金	63,220,000	0	0		63,220,000
15	機械装置	24,102,392	0	0		24,102,392
16	什器備品	21,166,933	0	0		21,166,933
17	特定資産合計	116,174,680	0	1,494,764		117,669,444
18	（3）その他固定資産					
19	建物	2,320,283	775,476	517,531		3,613,290
20	機械装置	21,856,690	0	0		21,856,690
21	什器備品	4	33,482	1		33,487
22	電話加入権	144,000	0	72,000		216,000
23	その他固定資産合計	24,320,977	808,958	589,532		25,719,467
24	固定資産合計	170,495,657	808,958	2,084,296		173,388,911
25	資産合計	188,589,913	7,198,541	15,120,464	-9,912,337	200,996,581
26	Ⅱ　負債の部					
27	1．流動負債					
28	未払金	84,138	58,077	490,251		632,466
29	未払法人税等	0	0	22,000		22,000
30	未払消費税	0	0	281,600		281,600
31	前受金	0	33,000	0		33,000
32	預り金	24,116	1,772	201,892		227,780
33	内部会計未払金	9,361,960	483,504	66,873	-9,912,337	0
34	流動負債合計	9,470,214	576,353	1,062,616	-9,912,337	1,196,846
35	2．固定負債					
36	退職給付引当金	0	0	21,499		21,499
37	固定負債合計	0	0	21,499		21,499
38	負債合計	9,470,214	576,353	1,084,115	-9,912,337	1,218,345
39	Ⅲ　正味財産の部					
40	1．指定正味財産					
41	機器購入補助金等	52,954,680	0	1,494,764		54,449,444
42	寄付金	93,220,000	0	0		93,220,000
43	指定正味財産合計	146,174,680	0	1,494,764		147,669,444
44	（うち基本財産への充当額）	(30,000,000)	(0)	(0)		(30,000,000)
45	（うち特定資産への充当額）	(116,174,680)	(0)	(1,494,764)		(117,669,444)
46	2．一般正味財産	32,945,019	6,622,188	12,541,585		52,108,792
47	（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)		(0)
48	正味財産合計	179,119,699	6,622,188	14,036,349		199,778,236
49	負債及び正味財産合計	188,589,913	7,198,541	15,120,464	-9,912,337	200,996,581

令和2年度　正味財産増減計算書総括表（損益ベース）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

	科　　目	当年度	前年度	差　額	備　考
1	**Ⅰ．一般正味財産の部**				
2	1. 経常増減の部				
3	(1)　経常収益				
4	① 基本財産運用益				
5	基本財産受取利息	3,920	2,100	1,820	
6	② 特定資産運用益				
7	特定資産受取利息	3,456	7,537	-4,081	
8	③ 受 取 会 費				
9	賛助会員受取会費	3,600,000	3,360,000	240,000	
10	④ 事 業 収 益				
11	試験・分析収入	6,496,400	6,271,060	225,340	
12	施設設備使用料収入	9,500	22,550	-13,050	
13	受講料収入	189,400	407,400	-218,000	
14	研究開発プラザ使用料収入	2,974,275	3,459,177	-484,902	
15	受託事業収入（一関市）	1,872,634	4,439,388	-2,566,754	
16	⑤ 受取補助金等				
17	**受取補助金振替額**	15,736,860	5,324,185	10,412,675	
18	受取地方公共団体補助金（一関市）	42,302,000	46,368,000	-4,066,000	
19	受取地方公共団体補助金（岩手県）	654,000	1,052,000	-398,000	
20	北上川流域ものづくりﾈｯﾄﾜｰｸ	61,639	0	61,639	
21	⑥ 受取負担金				
22	受取負担金（一関市）	0	1,000,000	-1,000,000	
23	受取負担金（栗原市）	0	50,000	-50,000	
24	受取負担金（両磐ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙﾌﾟﾗｻﾞ）	0	100,000	-100,000	
25	受取負担金（一関高専）	0	120,000	-120,000	
26	受取負担金（岩手県）	0	300,000	-300,000	
27	⑦ 雑 収 益				
28	雑収入	77,025	120,727	-43,702	
29	経常収益計（A）	73,981,109	72,404,124	1,576,985	
30	(2)　経常費用				
31	① 事 業 費				
32	給料手当	25,858,380	24,715,172	1,143,208	
33	臨時雇賃金	0	56,000	-56,000	
34	会議費	27,320	20,424	6,896	
35	旅費交通費	155,973	371,700	-215,727	
36	通信運搬費	546,880	705,296	-158,416	
37	減価償却費（指定正味振替分）	11,317,312	5,240,865	6,076,447	
38	減価償却費　※1	3,723,709	4,264,859	-541,150	
39	消耗品費	6,832,287	7,491,944	-659,657	
40	修繕費	5,374,109	7,970,672	-2,596,563	
41	手数料	67,083	92,874	-25,791	
42	印刷製本費	406,127	1,556,550	-1,150,423	
43	光熱水料費	2,796,969	2,708,799	88,170	
44	使用料及び賃借料	1,719,241	574,909	1,144,332	
45	租税公課	281,600	541,037	-259,437	
46	保険料	249,409	240,588	8,821	
47	諸謝費	549,600	1,928,000	-1,378,400	
48	委託費	3,134,062	4,036,275	-902,213	
49	雑費	7,043	42,714	-35,671	
50	雑役務費	1,866,371	0	1,866,371	
51	教材費	85,140	256,428	-171,288	
52	② 管 理 費				
53	役員報酬	100,000	85,000	15,000	
54	給料手当	5,155,314	4,943,751	211,563	
55	会議費	34,766	28,705	6,061	
56	旅費交通費	101,127	147,864	-46,737	
57	通信運搬費	103,772	99,481	4,291	
58	減価償却費（指定正味振替分）	137,851	83,320	54,531	
59	減価償却費　※1	85,944	64,189	21,755	
60	消耗品費	341,902	597,235	-255,333	
61	修繕費	87,457	174,592	-87,135	
62	手数料	27,390	25,370	2,020	
63	印刷製本費	119,123	38,325	80,798	
64	光熱水料費	535,545	462,124	73,421	
65	使用料及び賃借料	166,669	124,517	42,152	
66	租税公課	352,300	159,163	193,137	
67	保険料	45,243	41,293	3,950	
68	支払負担金	100,412	250,279	-149,867	
69	委託費	967,168	919,908	47,260	
70	雑費	208,639	186,298	22,341	
71	広報費	0	21,600	-21,600	
72	③ 他会計からの繰入金支出	0	0	0	
73	経常費用計（B）	73,669,237	71,268,120	2,401,117	
74	当期一般正味財産増減額（C）＝（A）－（B）	311,872	1,136,004	-824,132	
75	他会計振替額				
76	税引前当期一般正味財産増減額	311,872	1,136,004	-824,132	
77	法人税、住民税及び事業税	22,000	164,900	-142,900	
78	当期一般正味財産増減額	289,872	971,104	-681,232	
79	一般正味財産期首残高	51,818,920	50,847,816	971,104	
80	一般正味財産期末残高	52,108,792	51,818,920	289,872	
81	**Ⅱ．指定正味財産増減の部**				
82	受取補助金等	52,948,997	5,863,000	47,085,997	
83	一般正味財産への振替額	15,736,860	5,324,185	10,412,675	
84	当期指定正味財産増減額	37,212,137	538,815	36,673,322	
85	指定正味財産期首残高	110,457,307	109,918,492	538,815	
86	指定正味財産期末残高	147,669,444	110,457,307	37,212,137	
87	**Ⅲ．正味財産期末残高**	199,778,236	162,276,227	37,502,009	

令 和 2 年 度 正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

（単位：円）

	科目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
		公益目的事業1	公益目的事業2	共通	公益目的事業小計	収益事業1	収益事業2	収益事業小計			
1	Ⅰ 一般正味財産増減の部										
2	1．経常増減の部										
3	（1）経常収益										
4	①基本財産運用益										
5	基本財産受取利息			3,920	3,920						3,920
6	②特定資産運用益										
7	特定資産受取利息			3,456	3,456						3,456
8	③受取会費										
9	賛助会員受取会費								3,600,000		3,600,000
10	④事業収益										
11	共同研究事業収入										
12	試験・分析収入	6,496,400			6,496,400						6,496,400
13	施設設備使用料収入					9,500		9,500			9,500
14	受講料収入		189,400		189,400						189,400
15	研究開発プラザ使用料収入					2,974,275		2,974,275			2,974,275
16	受託事業収入（一関市）	607,287	1,265,347		1,872,634						1,872,634
17	受託事業収入（一関高専）										
18	受託事業収入（岩手県）										
19	受託事業収入（民間企業）										
20	⑤受取補助金等										
21	受取補助金振替額	14,886,496	689,538	22,975	15,599,009				137,851		15,736,860
22	受取国庫補助金(機器整備)										
23	受取国庫補助金										
24	公益財団法人ＪＫＡ(機器整備)										
25	受取補助金（機器整備）（一関市）										
26	受取補助金（空調設備）（一関市）										
27	受取地方公共団体補助金（一関市）	20,646,000	14,660,000	1,000,000	36,306,000				5,996,000		42,302,000
28	受取地方公共団体補助金（岩手県）		654,000		654,000						654,000
29	北上川流域ものづくりﾈｯﾄﾜｰｸ		61,639		61,639						61,639
30	⑥受取負担金										
31	受取負担金（一関市）										
32	受取負担金（栗原市）										
33	受取負担金（両磐ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙﾌﾟﾗｻﾞ）										
34	受取負担金（一関高専）										
35	受取負担金（岩手県）										
36	⑦雑収益										
37	雑収入	28,160			28,160				48,865		77,025
38	経常収益計（A）	42,664,343	17,519,924	1,030,351	61,214,618	2,983,775		2,983,775	9,782,716		73,981,109
39	（2）経常費用										
40	①事業費										
41	給料手当	16,644,826	8,298,437	859,219	25,802,482	55,898		55,898			25,858,380
42	会議費	24,350	2,970		27,320						27,320
43	旅費交通費	136,258	7,733	11,982	155,973						155,973
44	通信運搬費	258,259	131,740	11,321	401,320	145,560		145,560			546,880
45	減価償却費（指定正味振替分※1）	10,604,799	689,538	22,975	11,317,312						11,317,312
46	減価償却費(※1以外の費用)	2,440,358	1,197,828	7,516	3,645,702	78,007		78,007			3,723,709
47	消耗品費	1,923,832	4,854,628		6,778,460	53,827		53,827			6,832,287
48	修繕費	4,945,007	126,326	14,576	5,085,909	288,200		288,200			5,374,109
49	手数料	29,040	27,043		56,083	11,000		11,000			67,083
50	印刷製本費	227,529	168,441	7,774	403,744	2,383		2,383			406,127
51	光熱水料費	1,721,633	773,566	89,257	2,584,456	212,513		212,513			2,796,969
52	使用料及び賃借料	588,317	1,116,345	14,579	1,719,241						1,719,241
53	租税公課		79,567	92,033	171,600	110,000		110,000			281,600
54	保険料	174,258	67,611	7,540	249,409						249,409
55	諸謝金	30,000	519,600		549,600						549,600
56	委託費	1,074,269	1,107,462	51,195	2,232,926	901,136		901,136			3,134,062
57	雑費	6,443	600		7,043						7,043
58	雑役務費	1,866,371			1,866,371						1,866,371
59	教材費		85,140		85,140						85,140
60	②管理費										
61	役員報酬								100,000		100,000
62	給料手当								5,155,314		5,155,314
63	会議費								34,766		34,766
64	旅費交通費								101,127		101,127
65	通信運搬費								103,772		103,772
66	減価償却費（指定正味振替分※1）								137,851		137,851
67	減価償却費(※1以外の費用)								85,944		85,944
68	消耗品費								341,902		341,902
69	修繕費								87,457		87,457
70	手数料								27,390		27,390
71	印刷製本費								119,123		119,123
72	光熱水料費								535,545		535,545
73	使用料及び賃借料								166,669		166,669
74	租税公課								352,300		352,300
75	保険料								45,243		45,243
76	支払負担金								100,412		100,412
77	委託費								967,168		967,168
78	雑費								208,639		208,639
79	経常費用計（B）	42,695,549	19,254,575	1,189,967	63,140,091	1,858,524		1,858,524	8,670,622		73,669,237
80	当期経常増減額(C)＝(A)－(B)	-31,206	-1,734,651	-159,616	-1,925,473	1,125,251		1,125,251	1,112,094		311,872
81	2.経常外増減の部										
82	(1) 経常外収益										
83	受取寄付金振替額										
84	経常外収益計（D）										
85	(2) 経常外費用										
86	寄付金返還額										
87	経常外費用計（E）										
88	当期経常外増減額(F)＝(D)－(E)										
89	当期一般正味財産増減額（G）＝（C）＋(F)	-31,206	-1,734,651	-159,616	-1,925,473	1,125,251		1,125,251	1,112,094		311,872
90	他会計振替額	877,329			877,329	-935,734		-935,734	58,405		
91	税引前当期一般正味財産増減額	846,123	-1,734,651	-159,616	-1,048,144	189,517		189,517	1,170,499		311,872
92	法人税、住民税及び事業税								22,000		22,000
93	当期一般正味財産増減額	846,123	-1,734,651	-159,616	-1,048,144	189,517		189,517	1,148,499		289,872
94	一般正味財産期首残高	-20,222,589	-15,477,951	69,693,703	33,993,163	6,257,269	175,402	6,432,671	11,393,086		51,818,920
95	一般正味財産期末残高	-19,376,466	-17,212,602	69,534,087	32,945,019	6,446,786	175,402	6,622,188	12,541,585		52,108,792
96	Ⅱ 指定正味財産増減の部										
97	受取補助金等	52,948,997			52,948,997						52,948,997
98	一般正味財産への振替額	14,886,496	689,538	22,975	15,599,009				137,851		15,736,860
99	当期指定正味財産増減額	38,062,501	-689,538	-22,975	37,349,988				-137,851		37,212,137
100	指定正味財産期首残高	4,428,976	10,880,549	93,515,167	108,824,692				1,632,615		110,457,307
101	指定正味財産期末残高	42,491,477	10,191,011	93,492,192	146,174,680				1,494,764		147,669,444
102	Ⅲ 正味財産期末残高	23,115,011	-7,021,591	163,026,279	179,119,699	6,446,786	175,402	6,622,188	14,036,349		199,778,236

財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

(1)　固定資産の減価償却の方法

建物	定額法
機械装置	定率法
什器備品	定率法

(2)　引当金の計上基準

退職給付引当金

職員の退職に備えるため、期末退職給与の要支給額を計上する。

(3)　消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小　　計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
定期預金	63,220,000	0	0	63,220,000
建物	9,945,957	0	765,838	9,180,119
機械装置	7,399,876	24,225,300	7,522,784	24,102,392
什器備品	0	24,442,000	3,275,067	21,166,933
小　　計	80,565,833	48,667,300	11,563,689	117,669,444
合　　計	110,565,833	48,667,300	11,563,689	147,669,444

3．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	30,000,000	30,000,000	0	0
小　　計	30,000,000	30,000,000	0	0
特定資産				
定期預金	63,220,000	63,220,000	0	0
建物	9,180,119	9,180,119	0	0
機械装置	24,102,392	24,102,392	0	0
什器備品	21,166,933	21,166,933	0	0
小　　計	117,669,444	117,669,444	0	0
合　　計	147,669,444	147,669,444	0	0

4．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
機械装置（特定資産）	105,140,700	81,038,308	24,102,392
機械装置	106,464,500	84,607,810	21,856,690
建物（特定資産）	10,528,600	1,348,481	9,180,119
建物	4,291,830	678,540	3,613,290
什器備品（特定資産）	24,442,000	3,275,067	21,166,933
什器備品	2,236,785	2,203,298	33,487
合　　計	253,104,415	173,151,504	79,952,911

5．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
機器購入補助金(H25)	東北経済産業局	1	0	0	1	指定正味財産
機器購入補助金(H27)	東北経済産業局	1,696,840	0	1,696,839	1	指定正味財産
機器購入補助金(H27)	一関市	1,588,858	0	1,588,858	0	指定正味財産
機器購入補助金(H28)	一関市	4,005,651	0	1,602,260	2,403,391	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	1,905,200	132,570	1,772,630	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	1,905,200	106,056	1,799,144	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	1,905,200	106,056	1,799,144	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	1,905,200	106,056	1,799,144	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	16,604,500	2,075,563	14,528,937	指定正味財産
器具、備品購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	12,210,000	1,628,000	10,582,000	指定正味財産
器具、備品購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	11,990,000	1,598,667	10,391,333	指定正味財産
器具、備品購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	0	242,000	48,400	193,600	指定正味財産
人件費等(R2)	全国中小企業団体中央会	0	4,281,697	4,281,697	0	－
空調設備購入補助金(H30)	一関市	4,195,820	0	323,078	3,872,742	指定正味財産
空調設備購入補助金(R1)	一関市	5,750,137	0	442,760	5,307,377	指定正味財産
運営費補助金	一関市	0	36,302,000	36,302,000	0	－
地域活性化プロジェクト補助金	岩手県	0	654,000	654,000	0	－
ものづくり人材育成補助金	一関市	0	6,000,000	6,000,000	0	－
ｷｯｽﾞｻｲｴﾝｽ事業補助金	北上川流域ものづくりﾈｯﾄﾜｰｸ	0	61,639	61,639	0	－
合　計		17,237,307	95,966,636	58,754,499	54,449,444	－

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

6．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

（単位：円）

内　容	金　額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	15,736,860
合　計	15,736,860

7．関連当事者との取引に該当するものはない。

附　属　明　細　書

1．基本財産及び特定資産の明細
基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載をしているため省略している。

2．引当金の明細
引当金の明細については、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	21,499				21,499

財　産　目　録

令和3年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	普通預金	岩手銀行一関支店	運転資金として	13,537,123
		岩手銀行一関支店	運転資金として	1,555,003
		岩手銀行一関支店	運転資金として	244,598
		岩手銀行一関支店	運転資金として	1,905,853
		岩手銀行一関支店	運転資金として	4,227,567
		北日本銀行一関支店	運転資金として	440
		東北銀行一関支店	運転資金として	220
		一関信金萩荘支店	運転資金として	21,499
		一関信金萩荘支店	運転資金として	220
			〈現金・預金計〉	21,492,523
	未収金	岩手県	公2・地域活性化プロジェクト補助金	654,000
		一関市	公2・一関市人材育成事業補助金	500,000
		全国中小企業団体中央会	公1・ものづくり、商業、サービス生産性向上促進補助金	3,915,716
		試験分析39件分	公1・試験分析費の未収額	784,060
			〈未収金合計〉	5,853,776
	貯蔵品		公2・一関市ものづくり産業振興事業受託費（ｶｯﾀｰﾁｯﾌﾟ等消耗品・丸棒等教材費）	257,181
			法人・切手、収入印紙の在庫分	4,190
			〈貯蔵品合計〉	261,371
流動資産合計				27,607,670
（固定資産）				
基本財産	定期預金	岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。	7,500,000
		北日本銀行一関支店	同上	7,500,000
		東北銀行一関支店	同上	7,500,000
		一関信用金庫萩荘支店	同上	7,500,000
			〈基本財産合計〉	30,000,000
特定資産	建物	空調設備系統2台	（共用財産）	9,180,119
			うち公益目的保有財産84%	7,685,355
			うち管理目的に使用する財産16%	1,494,764
	定期預金	岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。	3,055,000
		北日本銀行一関支店	同上	3,055,000
		東北銀行一関支店	同上	3,055,000
		一関信用金庫萩荘支店	同上	3,055,000
		岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。	51,000,000
	機械装置	機械装置1台	公益目的保有財産（公1、公2で共用している。）	2,403,391
		機械装置5台	公益目的保有財産	21,699,001
	什器備品	備品3台	公益目的保有財産	21,166,933
			〈特定財産合計〉	117,669,444
その他固定資産	建物	衛生設備	（共用財産）	2,837,814
			うち公益目的保有財産82%	2,320,283
			うち管理目的保有財産18%	517,531
		附属設備	収益目的保有財産	775,476
	機械装置	機械装置9台	公益目的保有財産（公1、公2で共用している。）	21,856,690
	什器備品	備品6台	公益目的保有財産	4
			収益目的保有財産	33,482
			管理目的保有財産	1
	電話加入権	0191-24-4689他1回線	（共用財産）	216,000
			うち公益目的保有財産67%	144,000
			うち管理目的に使用する財産33%	72,000
			〈その他固定資産合計〉	25,719,467
固定資産合計				173,388,911
資産合計				200,996,581

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動負債）	未払金	一関年金事務所	社会保険料事業主負担分	232,160
		ｶﾐﾔ	消耗品費	6,353
		岩手労働局	労働保険料	21,519
		新生ﾋﾞﾙ管理㈱	廃棄物運搬費	10,560
		（公社）一関市ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ	清掃作業費	20,740
		ｾｺﾑ㈱	防犯設備費	68,200
		佐藤税理士法人	税務会計顧問費	41,250
			使用料及び賃借料（会計ｿﾌﾄ賃借料）	6,600
		富士ｾﾞﾛｯｸｽ岩手㈱	印刷製本費	42,093
		日本郵便	通信運搬費	6,540
		岩手銀行	支払手数料	770
		北日本銀行	支払手数料	440
		東北銀行	支払手数料	220
		一関信用金庫	支払手数料	220
		ﾔﾏﾄ運輸㈱	通信運搬費	3,740
		東北酸素㈱	消耗品費（液体窒素）	33,040
		ｶﾒｲ㈱	光熱水料費	84,700
		職員	旅費	50,384
		㈲東北ｸﾘｰﾝｻｰﾋﾞｽ	使用料及び賃借料（ﾓｯﾌﾟ、玄関ﾏｯﾄ賃借	2,937
			〈未払金計〉	632,466
	未払法人税等	岩手県	法人会計に係る法人税等	22,000
	未払消費税	国	公益事業に係る消費税	171,600
			収益事業に係る消費税	110,000
	前受金		プラザ使用料	33,000
	預り金	職員	社会保険料	227,780
流動負債合計				1,196,846
（固定負債）	退職給付引当金		〈職員退職給付引当資産〉 公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付金の引当金である。	21,499
固定負債合計				21,499
負債合計				1,218,345
指定正味財産	機器購入補助金等		機器購入の為の補助金	54,449,444
	寄付金			93,220,000
指定正味財産合計				147,669,444
一般正味財産				52,108,792
正味財産合計				199,778,236
負債及び正味財産合計				200,996,581